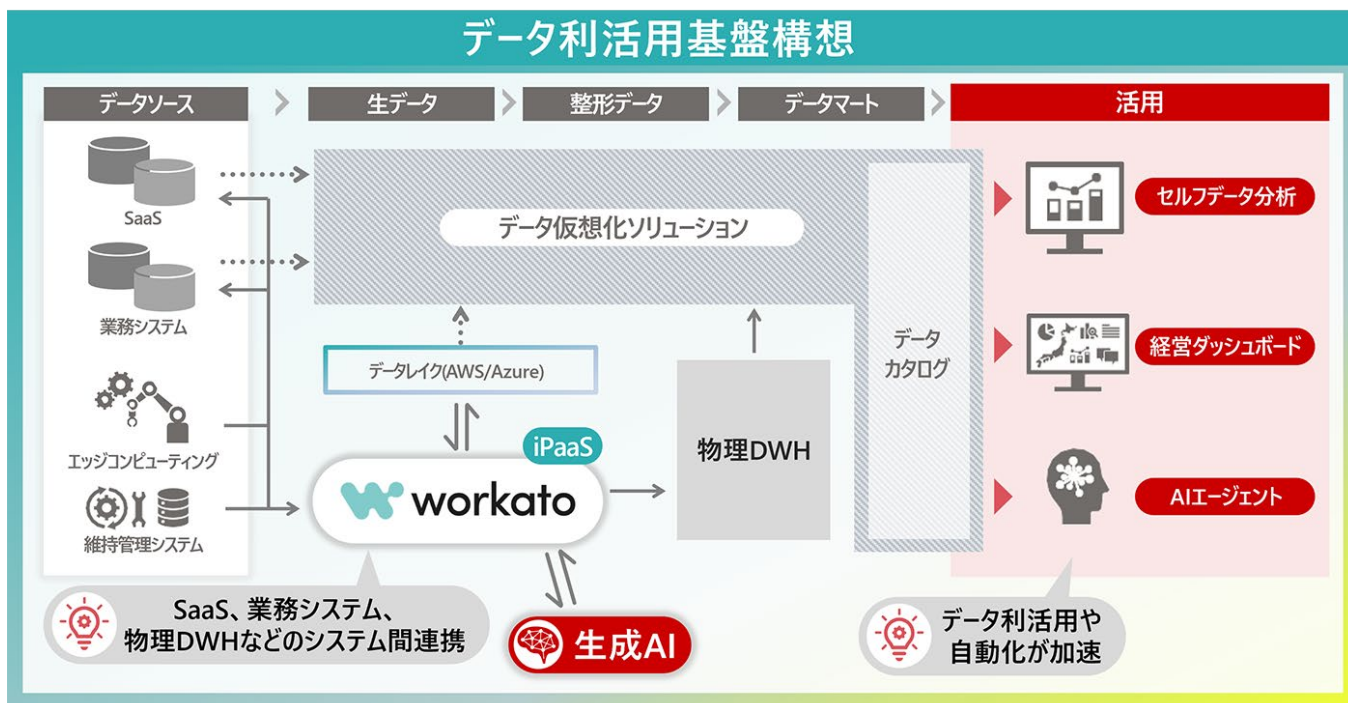


2026年4月14日
株式会社日立ソリューションズ

清水建設が iPaaS「Workato」を導入し、生成 AI 活用も可能なデータ利活用基盤を構築

オンプレミスからクラウドまで多様なシステムを連携し、AIによる業務自動化を加速



清水建設のシステム図

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：森田 英嗣／以下、日立ソリューションズ）は、大手総合建設の清水建設株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：新村 達也、以下、清水建設）に、ワンプラットフォームであらゆるデータ連携や自動化を行える iPaaS「Workato（ワークアト）」を導入しました。

清水建設は「中期 DX 戦略」のもと、戦略の中核としてデータ利活用基盤の構築に取り組んでいますが、オンプレミスやクラウドなど、さまざまなシステムに散在するデータを連携させることに課題を感じていました。

そこで、1,000 種類以上のコネクタを備え、SaaS やオンプレミス、生成 AI などを連携する Workato を導入し、データ連携処理の実装を進めました。日立ソリューションズの支援のもと、多様な自動化レシピを内製で運用し、生成 AI を活用したユースケースも拡大しています。例えば、システムメンテナンス通知メールを LLM^{*1}で分析し、緊急度に応じて運用担当者にチャットツールで自動通知する仕組みなどを実現しました。同社は、データ連携および AI 活用の社内標準環境として Workato に期待を寄せており、全社規模でのデータ利活用や AI を活用した業務自動化の加速に取り組んでいます。

日立ソリューションズは今後も、清水建設とともに AI の活用を通じた DX を推進し、SX 経営の実現に貢献します。

*1 LLM：大規模言語モデル。「Large Language Model」の略。

導入効果

1. オンプレミスからクラウドまで多様なシステムに散在するデータを連携させ、AI を活用した業務プロセスの自動化を実現
2. 現場の担当者でもレシピをノーコード・ローコードで開発でき、社員による業務自動化の内製化を推進
3. 開発の効率化によるリードタイム短縮とガバナンスを両立したうえで、多様なシステムと柔軟に連携できる、将来的な AI 活用に向けた基盤を構築

背景

建設業界における DX は、生産性向上と人材不足への対応という観点から不可欠な取り組みです。清水建設は「中期 DX 戦略」の中で「デジタルゼネコン」というコンセプトを掲げ、DX を推進してきました。なかでも、データ利活用基盤の構築は、さまざまな取り組みの中核を担う重要な施策のひとつです。

同社では、データが複数のシステムに分散しているため、従来は必要なデータの所在や問い合わせ先が分からず、データ抽出に多くの時間を要していました。データ利活用基盤整備の第一歩として、データ仮想化ソリューションを導入し、最新かつ正確なデータを管理する環境を実現しましたが、データ利活用が進むにつれ、大規模データの収集・加工や、クラウドサービス間のデータ連携など、対応しきれないケースも顕在化してきました。

そこで清水建設は、社員による内製開発の定着を見据えて、多様なシステムを連携できる Workato を採用しました。豊富なコネクタや開発のしやすさに加え、日立ソリューションズが有する豊富なノウハウを評価し、採用に至りました。

お客さまからのコメント

清水建設株式会社 DX 経営推進室 先端技術応用部 部長 岡崎 良孝 氏よりコメントをいただいています。

「日立ソリューションズは、自社で Workato を活用されている経験を共有してくれたため、安心感がありました。今後は、データ利活用の仕組みとしての用途に加えて、AI エージェント環境として活用することも計画しています。多様なユースケースに対応するために、この先も幅広い知見を持つ日立ソリューションズと一緒に考え、ともに取り組んでいきたいです。」

導入事例紹介のサイト

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/rpa/case09/>

Workato について

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/rpa/products/workato/>

日立ソリューションズについて

日立ソリューションズは、お客さまとの協創をベースに、最先端のデジタル技術を用いたさまざまなソリューションを提供することで、デジタルトランスフォーメーションを実現します。欧米、東南アジア、インドの各拠点が連携し、社会や企業が抱える課題に対して、グローバルに対応します。

そして、人々が安全にかつ安心して快適に暮らすことができ、持続的に成長可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、日立ソリューションズのウェブサイト(<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>)をご覧ください。

ソリューションに関するお問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

報道機関お問い合わせ先

担当：秋山、竹谷

株式会社日立ソリューションズ

経営戦略統括本部 経営企画本部 広報部

koho@hitachi-solutions.com

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリースに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
